令和５年度　第２回丹波市立文化ホール事業推進会議　次第

と　き　令和５年 12 月 20 日（水）
　　午後７時 30 分～
ところ　春日住民センター２階　研修室

１．開　　会

２．あいさつ

３．報告事項

① 前回会議録の確認

② 前回会議の質疑回答に対する意見について…資料 2

③ 文化ホール運営業務委託開始に伴う周知用パンフレットについて…資料 3

④ 市立文化ホール運営業務委託について…資料 4

⑤ 令和５年度事業進捗状況…P. 1～P. 6

４．協議事項（意見交換）

① 令和６年度事業計画（案）…P. 7～P. 8

② 市立文化ホール事業推進会議の今後の進め方について…資料 5

５　そ の 他

・次回開催予定　　令和５年度第３回ホール事業推進会議　　令和６年３月頃予定

６．閉　　会

３－⑤　令和５年度事業進捗状況

事業区分	公演名等	実施日	備　考
大型鑑賞公演 【有料】ﾗｲﾌ	①　綾小路きみまろ 爆笑！トークライブ 2023	10 月 22 日㊐ 14:00	【全席指定】 504 名/500 席(+車いす席) 前売：444 枚、 ローチケ：30 枚、ぴあ：30 枚 ※18 歳未満入場不可
音楽系 小規模公演 【有料】ﾗｲﾌ	②　県民芸術劇場 ﾌﾞﾗｯｸﾎﾞﾄﾑﾌﾞﾗｽﾊﾞﾝﾄﾞ公演（8 回目） WS　※市内中学校吹奏楽部コラボ （市島中 14 名、氷上中 33 名、春日中 20 名） ※一般参加者コラボ （７名　聖者の行進を演奏）	10 月 15 日㊐ 14:00	【全席自由】 202 名/470 席(PA30) 前売：97 枚、当日：45 枚 【有一 99、有高 33、招待他 3、生徒 67】
	③　金子三勇士 ピアノリサイタル WS(公演前日) ※金子さんによるピアノ演奏やお話、 クイズなど	10 月 29 日㊐ 14:00	※ピアノフェスタ 25th 関連事業 【全席指定】 125 名/500 席(+車いす席) 前売：122 枚、当日：３枚 【有一 108、有高 13、招待他 4】 ※未就学児入場不可
ﾌｧﾐﾘｰ公演 【有料】ﾗｲﾌ	④　ライフピア DE クリスマス コンサート・ミュージカル （クッキーズスペシャル）	12 月 24 日㊐ 14:00	【全席自由】 前売 500 円/当日 600 円 対象：０歳～　※３歳以上有料
伝統芸能公演 【有料】ﾗｲﾌ	⑤　丹波寄席（7 回目） （笑福亭由瓶）	2024 年２月 12 日㊊ 14:00	【全席自由】 前売 1,000 円/当日 1,200 円 対象：０歳～　※３歳以上有料
ピックアップ アーティスト 【有料】ﾗｲﾌ	⑥　シリーズ 19 FIRE Summer Live 2023	７月９日㊐ 14:00	※バンドフェスタ 25th 関連事業 【全席自由】 194 名/500 名 前売：155 枚、当日：31 枚 【有一 178、有高 8、招待他 8】
ピックアップ アーティスト 【有料】春日	⑦　シリーズ 20 高校生企画 卒業ライブ（5 回目）	2024 年３月 20 日㊌ 14:00	【全席自由】 前売 500 円/当日 600 円 対象：０歳～　※３歳以上有料
A2 育成支援 事業 【無料】ﾗｲﾌ	⑧　バンドフェスタ 25th（25 回目）	７月 23 日㊐ １部：10:30 ２部：13:30	610 名/450 席(PA50)【１部：340 名、 ２部：270 名】15 バンド 62 名出演 （Jr：14 バンド 61 名） （昨年:15 ﾊﾞﾝﾄﾞ 60 名　入場者:計 533 名）
	⑨　みんなのピアノフェスタ 2023 （25 回目）	11 月 12 日㊐ １部：10:00 ２部：13:30	279 名/400 席(前席 NG)【１部：106 名、 ２部：173 名】 １部：25 組 26 名出演 ２部：35 組 36 名出演 （昨年:出演者 62 名　入場者:計 371 名）
	⑩　ダンスフェスタ ACT-ＸＸＩ （21 回目）	12 月３日㊐ 13:00	534 名/490 席(映像 10) 10 チーム 158 名出演 （昨年:9 ﾁｰﾑ 127 名　入場者:計 654 名）
	⑪　第 21 打！和太鼓フェスタ 一打入場同時開催（21 回目）	2024 年１月 21 日㊐ 13:00	７チーム 60 名出演 （昨年:6 ﾁｰﾑ 69 名　入場者:計 444 名）
自主映画会 【無料】春日	夏　⑫　バッドガイズ	７月 17 日㊊㊗ 14:00	119 名/500 席（一：53　高：66）
	冬　⑬　ボス・ベイビー ファミリーミッション	12 月 17 日㊐ 14:00	
	春　⑭	2024 年３月３日㊐ 14:00	
スタインウェイ	⑮　68th　（31 名/うち新規利用者６名）	4/21～6/25 の期間内で 30 日間実施	124 時間使用

ピアノ試奏会【有料】ﾗｲﾌ	⑯ 69th （36名/うち新規利用者９名）	8/10～10/27の期間内で51日間実施	119時間使用
	⑰ 70th	2024/2/1～2/25の期間内で14日間実施	

※第１回推進会議資料からの変更・追記のみを赤字で示しています。

【大型鑑賞公演　※入場料有料開催】

①大型鑑賞公演として「綾小路きみまろ 爆笑！スーパーライブ2023」を10月22日（日）に開催しました。８月６日（日）午前９時より春日文化ホール窓口にてチケット販売を開始したところ、123名の方にご来館いただき、窓口では323枚のチケットを販売しました。また、同日午前10時からローソンチケット及びチケットぴあでのWEB販売を、午後２時から電話予約を開始したところ、WEB販売分の60枚は即完売し、予約も20枚分を受け付けました。販売初日で８割近くのチケットが販売及び予約済みとなりました。

順調な滑り出しで、販売から２週間後には完売となり、綾小路きみまろ氏の人気の高さを実感する結果となりました。

チケットを購入された504名全て来場され、会場中は笑いに包まれ大盛況となりました。500名の来場者が見込まれる場合は、駐車場案内係や建物入口付近での誘導係を増員し対応するべきであり、愛育館の利用状況、第３駐車場の整備状況を確認し、余裕を持った人員配置や対応が必要であることを再認識しました。来年度以降、駐車場の案内係や誘導の人員については、公演の規模に応じて担当課職員が協力体制を取る必要があるため、ネクストゼロと連携して進めていきます。

公演は定刻で開始し、大きなトラブルは発生しませんでした。

【音楽系小規模公演　※入場料有料開催】

②若者向けの事業として、丹波市８回目の開催となりました「ブラック・ボトム・ブラス・バンド公演（TAMBA SUPER BRASS LIVE vol.8)」は、10月15日（日）に市島中学校吹奏楽部（14名)、氷上中学校吹奏楽部（33名）に加えて今年度は春日中学校吹奏楽部（20名）との共演により実施しました。また、９月23日にはブラックボトムブラスバンドの大嶋氏の指導により、３校の吹奏楽部とワークショップを開催し、学校教育（部活動）とのタイアップによる地域の芸術環境づくりに繋がりました。

公演の終盤には７名の一般参加者とのコラボ演奏を行い、ブラックボトムブラスバンド・中学校吹奏楽部・一般参加者・来場者が一体となって盛り上がりを見せました。公演当日に実施したコラボ演奏の様子は、後日市の公式フェイスブックに掲載する予定にしています。

③みんなのピアノフェスタ25回開催記念公演として「金子三勇士 ピアノリサイタル」を10月29日（日）に開催する予定としています。数々の国際コンクールで入賞している金子三勇士氏を招き、『フロイデ！』丹波市オリジナルバージョンを含めた名曲を演奏いただきます。また、公演の前日には３歳から小学校低学年までのピアノを習いたいと思っている、もしくは習い始めた方を対象としたワークショップを開催します。

みんなのピアノフェスタ25回開催記念公演として「金子三勇士 ピアノリサイタル」を10月29日（日）に開催しました。

来場者の方は、「金子さんの力強く、そして繊細で超絶技巧の演奏を聴くことができて感動しました」や「プロの演奏を近場で聴くことができて良かった」といった意見がありました。

また、公演の前日には文化芸術体験講座「はじめの一歩」企画として実施したワークショップの講師を務めていただき、定員20名に対して18名（保護者を含めると30名程度）が参加し、生演奏やクイズなどを通してピアノに接する貴重な機会を提供いただきました。

【ファミリー公演　※入場料有料開催】

④子育て世代のファミリー・子ども向けの事業として、クリスマスの定番事業である「ライフピアDEクリスマス」を12月24日（日）に開催する予定としております。毎年、大盛況となる公演であり、今回もクッキーズスペシャルのコンサートやミュージカルの実施を予定しています。既にプロモーターとの契約が完了しており、開催に向けた準備を進めている段階です。

今年は第１部に「歌はともだちコンサート」第２部に「ミニミュージカル」、第３部に「クリスマスコンサート」とクッキーズの魅力溢れる公演の実施を予定しています。また、プレゼント券を購入いただいた方には、お菓子・おもちゃ・文具等を詰め合わせたプレゼントを配布することとしており、準備を進めています。プレゼント券の販売は終了していますが、入場チケットの販売は現在も継続しています。

【伝統芸能公演　※入場料有料開催】

⑤伝統芸能の鑑賞機会の増進として、丹波市７回目の開催となります「丹波寄席」を令和６年２月頃に開催する予定としています。今年度においても氷上町出身の笑福亭由瓶氏のプロデュースによる落語会の開催を計画しています。

「第７回丹波寄席　吉弥・由瓶ふたり会」を令和６年２月 12 日（月・祝）に開催する予定としています。氷上町出身の笑福亭由瓶氏と桂吉弥氏による「ふたり」の落語の世界を堪能することができます。12 月上旬よりチケットを販売しており、市 HP や Facebook を中心に広報している段階です。丹波新聞及び神戸新聞の両紙において、１月新春号の記事に掲載される予定です。

【ピックアップアーティストシリーズ　※入場料有料開催】

⑥アマチュアアーティスト育成支援事業の発展型として、平成 18 年度から実施している本シリーズでは、シリーズ 19「FIRE Summer Live 2023」を開催しました。バンドフェスタ 25 回開催記念応援ライブと題して４年ぶり３回目の開催となり、コロナによる制限がない中、多くの観客で大盛況となりました。

⑦令和６年３月には、シリーズ 20「高校生企画卒おめライブ」の開催を予定しており、柏原高校ギター部を中心としたステージ企画となる予定です。

「高校生企画 卒業ライブ」を令和６年３月 20 日（水・祝）に開催する予定としております。柏原高校ギター部の実行委員会を中心にステージの企画・運営を進めていく予定です。開催に向けた準備を進めており、１月中旬よりチケット販売開始予定です。

【アマチュアアーティスト育成支援事業４フェスタ　※入場料無料開催】

⑧バンドフェスタは、昨年度と同等の 15 バンド 62 名が出演されました。コロナ前の通常開催へと戻し（コロナ対策の緩和）、１部２部あわせて昨年度を上回る、延べ 610 名が来場されました。また、昨年度と同様にライブ配信を行ったところ、フェスタ当日は 119 回の視聴回数となり、配信から２週間で 250 回の視聴回数を記録しました。フェスタ終了後は出演者全員で写真撮影を行い、手指消毒やマスク着用の緩和だけではなく、フェスタ内企画においても少しずつ通常開催へ戻す形となりました。

25 回記念開催の取り組みとして、出演バンドに「FIRE Summer Live 2023」の招待チケットを各１枚配布し、出演者全員にオリジナルピックを配布しました。さらに、ロビーでは『25 回記念展』と題して第１回から第 24 回までのポスターを展示し、過去の記録映像の一部を放映しました。

⑨ピアノフェスタは、１部に 25 組 26 名（独奏 24 組・連弾１組）、２部に 35 組 36 名（独奏 34 組・連弾１組）の合わせて 62 名の出演を予定しています。９月上旬にプログラム順が確定し、現在はチラシ及びポスターを活用した広報活動を行っています。

25 回記念開催の取り組みとして、出演者全員に「金子三勇士 ピアノリサイタル」のチケット優待販売及びリハーサル特別見学会の招待を実施しています。また、ピアノデザインが施されたステンレスボトルの配布を予定しており、ロビーではバンドフェスタと同様に『25 回記念展』と題して第１回から第 24 回までのポスターを展示する予定です。

ピアノフェスタは、１部に 25 組 26 名、２部に 35 組 36 名の合わせて 62 名が出演されました。延べ 279 名が来場され、ライブ配信では配信から１週間で 150 回の視聴回数を記録しました。演奏している映像を YouTube 上で配信したところ、会場に来られないご家族や知人、友人だけではなく、出演される方が会場の状況（演奏順）を確認するために利用される方もおられました。

出演者には、演奏を録音した CD と 25 回記念開催の取り組みとして作成したピアノデザインが施されたステンレスボトルの配布を行い、出演者には大変好評をいただく形となりました。

⑩ダンスフェスタは、昨年度を上回る 10 チーム 158 名の出演を予定しています。３チームが初エントリー（内、２チームは名称の異なるチームで出演歴あり）となり、９月上旬にプログラム順が確定しました。現在はチラシ及びポスターを活用した広報活動を行っています。

一般参加の体験型企画として、SNS で話題の「踊ってみた」を実施する予定としております。コロナ禍では感染対策を最優先としていたため、実施できておりませんでしたが、専門委員と協議の上、開催することとなりました。今回の「踊ってみた」では、「アイドル」をフルで踊れる方を募集しており、フェスタ当日の午前中に収録し後日 YouTube へ配信する予定です。

ダンスフェスタは、10 チーム 157 名が出演されました。一般 379 名、高校生以下 155 名、延べ 534 名（出演者含む）が来場され、ライブ配信では配信から３日間で 225 回の視聴回数を記録しました。フェスタ開始前に出演チームの顔合わせや全体集合写真の撮影、実行委員・専門委員の挨拶を行い、出演者及びスタッフが一体となって取り組むフェスタであることを再認識してスタートをする形となりました。

一般参加の体験型企画として、SNS で話題の「踊ってみた」を４年ぶりに実施する予定でしたが、申込者がいませんでしたので、今回は実施を見送ることとなりました。

⑪和太鼓フェスタは、７チーム 60 名の出演を予定しています。１チームが初エントリーとなり、丹波市から４チーム、丹波篠山市から２チーム、福知山市から１チームとなっています。10 月上旬にプログラム順が確定し、現在はチラシ及びポスターを活用した広報活動を行っています。

一般参加の体験型企画として、観客入場時に「一打入場」を今年度も実施する予定です。また、今年度は４年ぶりにエンディングステージを実施することとなり、氷ノ川太鼓及び春日戦国太鼓を中心に参加希望者とともに「きざし」を演奏します。

各フェスタで制作するポスター・チラシの背景デザイン・イラストを一般募集した結果、前年度を上回る応募がありました。今年度はベリーグッドデザイン賞（最優秀賞）だけではなくグッドデザイン賞（優秀賞）を設けることで、アマチュアアーティストの今後の活動への後押しに繋がればと考え設置しました。各フェスタの申込点数は、バンド４点(1)、ピアノ８点(2)、ダンス８点(1)、和太鼓６点(3)です。() は昨年度の申込点数。

【自主映画会　※入場料無料開催】

年度内３回（夏１回、冬１回、春１回）の無料映画会を予定しています。

⑫７月 17 日のサマーシネマでは、子供向けＣＧアニメーション「バッドガイズ」を上映しました。全米２週連続 No.1 という触れ込みと最新作であるということから、定員の５割 250 人程度の来場者を見込んでいましたが想定の５割弱に留まりました。

⑬今後の予定としては、12 月 17 日のクリスマスシネマで「ボス・ベイビー ファミリーミッション」の上映を予定しています。

⑭令和６年３月には、スプリングシネマの上映を予定しています。

今年度３回目の映画上映会は、令和６年３月３日（日）に春日文化ホールにて上映することが決定しました。上映作品については、一般向けの映画を選定中です。

【スタインウェイピアノ試奏会　※参加料有料開催】

スタインウェイピアノを常に一定の状態に保つために必要な「弾き込み会」として３回の開催を予定しています。

⑮４月から６月の期間内で 30 日間実施したところ、31 人 124 時間の利用がありました。市民周知や口コミにより、６名の方が新規利用をされました。

⑯今年度２回目の開催として 10 月末まで実施しており、10 月 15 日時点で 32 人 93 時間の利用がありました。開催日を多く設けていることや他の音楽コンクールの練習等に使用される方が多い印象があります。また、11 月に開催するピアノフェスタの練習として利用される方もありました。

８月から 10 月の期間内で 51 日間実施したところ、36 人 119 時間の利用がありました。市民周知や口コミにより、７名の方が新規利用をされました。

⑰今年度３回目の開催を令和６年１月から２月に予定しています。

今年度３回目の開催を令和６年２月に 14 日間の実施を予定しており、現在申込み受付を開始しています。

【広報活動】　広報活動は、事業の「見える化」に重点を置いた取組を展開中

①ポスター、チラシ、情報誌「みちくる」（年度内３回）配布・掲示

■市内公共施設等（支所、住民センター、チケットプレイガイド）
■市外関係館、ホール等（兵庫県下、福知山・綾部・舞鶴）約 50 箇所
■自主事業、貸館事業来場者への配布
■市主催以外のコンサート等でのチラシ配布（他館での関連イベント開催時）
■プレイガイド（市内公共施設、スーパー、量販店等）

②ピンポイント広報

■子ども向けの事業チラシを市内認定こども園へ配布（約 7,500 枚）・小・中学校へはメールで配信
■ダイレクトメール希望者へ事業チラシの郵送（年 3 回程度）
■情報誌「みちくる」を市内プレイガイドや各支所、住民センター等へ配布（平成 28 年度より実施）
■アマチュアアーティスト育成支援事業出演チーム（出演者）へ事業チラシの郵送（約 50 団体）
■市内中学校及び高等学校への事業チラシ配布

③誌面等の広報

■広報たんば（全戸配布）
■各新聞社（記者発表時に情報提供）
■情報誌（両丹日日新聞、ぶらり丹波路、公募ガイド、子育て支援サイト）
■有料広告（神戸新聞事業社）BBBB、金子三勇士ピアノリサイタルを９月に掲載
（神戸新聞事業社）「第７回丹波寄席　吉弥・由瓶ふたり会」を１月新春号に掲載予定

④デジタル（ネット）広報
■ホームページ（担当課で随時アップ）
■フェイスブック、ＬＩＮＥ（総合政策課により精査しアップロード）
■丹波市職員閲覧用ネット掲示板

⑤アナログ（放送）広報
■防災無線による自主事業等の放送

⑥招待券発行
■アンケート記入者等プレゼント…有料の事業で実施（１事業につき４枚程度）
■読者・リスナープレゼント…丹波新聞社、タウンタウン、ＦＭたんば
■公演関係団体…中学校、高校生等で出演する部活動部員

【オペレーター養成講座】

丹波市文化芸術推進基本計画の基本目標２・基本方針①に定めている「文化芸術活動を行う後継者の育成を行う」という方針により、オペレーター養成講座を実開催しました。

丹波市立文化ホールでは、舞台技術の裏方スタッフとして「オペレータークラブ ZERO-Ⅳ（ゼロ・フォー）」の舞台・照明・音響演出操作及びお客様対応等の協力を得て、『丹波市“ならでは”』の舞台運営を行っています。本講座は、地域住民が文化芸術の担い手として取り組める機会を提供し、舞台芸術への関心の向上と舞台技術オペレーターの人材育成を目的としています。

開講期間	講座数・単位	内容	申込者数	加入者数
令和５年７月１日～ ８月 27 日	全 16 講座 29 単位	バンドフェスタ仕込、リハ・本番体験 貸館イベント操作体験	10 名	８名

今年度は、７月上旬から８月末にかけて養成講座を開催し 14 期生の募集を行いました。定員の上限に達する 10 名の応募があり、８名の方に加入していただくことが出来ました。参加者は 10 代から 70 代まで幅広い年齢層となり、またこれまでにオペレーター経験のある方や楽器の演奏をされる方など、多様な方が集まる講座となりました。新規会員の加入により組織拡充及び後継者育成へと繋がるものとなりました。

また、２月から３月にかけて「はじめの一歩」となる講座の開講又は現会員の専門的知識を養成するような講座の開講を予定しています。

【文化芸術体験講座　はじめの一歩】

丹波市文化芸術推進基本計画の基本目標１　文化芸術の鑑賞・体験ができる機会の充実を図る。基本方針①気軽に文化芸術の鑑賞・体験ができる機会の充実を図る。②市民自らが丹波市の文化芸術の良さを再認識する。基本目標２　文化芸術活動が活発に行える環境の整備を行う。基本方針①文化芸術活動を行う後継者の育成を行う。②文化芸術活動への参加促進を図る。等の文化芸術推進基本計画により、はじめの一歩講座を開催しました。

【前期】終了した講座

開催日	講座名	内容	参加者
令和５年７月 15 日	「俳句」講和	俳人 細見綾子さんと俳句のお話	５名
令和５年８月５日	ランプシェード作り	杉原紙を使ってランプシェードを作る	５名
令和５年８月 11 日	竹細工	竹を使ってお花と竹とんぼを作る	６名
令和５年８月 22 日	わくわく楽器体験講座	音を動かして、音楽を楽しむ	８名
令和５年８月 27 日	デザイン講座	チラシなどのレイアウトを学ぶ	７名
令和５年 10 月 28 日	ピアノ体験講座	金子三勇士さんによるピアノ演奏とお話、クイズ	18 名
		合計（全６講座）	**49 名**

ランプシェード作りや竹細工など親子で体験できる講座や講師と参加者が一体となって体験できる楽器演奏など、気軽に文化芸術を体験し文化芸術を身近に感じてもらえる講座になりました。

12 月から３月にかけて、舞台芸術系（伝統芸能、音楽、和楽器など）の体験講座の開催を予定しています。

金子三勇士さんによるピアノの体験講座は、参加者（保護者含む）全員が壇上に上がり、ピアノを囲む形でピアノ演奏やお話を聞くこととなり、迫力のあるピアノ演奏やクイズを交えたお話をしてくださり、参加者はくぎ付けとなりました。ピアノを習い始めた子供たちやこれからピアノを習いたいと考えている子供たちにとってはとても有意義な時間となりました。

今年度は３月頃に、舞台芸術系（楽器演奏など）の体験講座の開催を予定しています。

【子育てアートサロン】

丹波市文化芸術推進基本計画の基本目標３　子どもたちが多様な文化芸術に触れる機会を増やす。基本方針①普段の生活の中で子どもたちの記憶に残るような文化芸術鑑賞・活動を行う。基本方針③子育ての過程で、親子で文化芸術に親しむために取組を進める。以上の方針に従い、子育てアートサロンを開催しました。

開催日	講座名	内容	参加者
令和５年８月 18 日	親子で楽しむふれあいコンサート（市内全域）	ブラックボトムブラスバンドと一緒に音楽を楽しむ 演奏曲　聖者の行進　他	親子 30 組 計 88 名

【自主事業・A2 事業・貸館事業における来場者数】

令和５年５月８日付けで新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴い、外出制限やマスク着用の緩和へと方針転換したことから、文化ホールでの貸館事業においても最低限の感染症対策を講じつつコロナ前の事業形態へ戻しております。

春日文化ホールでは９月末までの実績として、18 回 2,506 人（R4：19 回 2,492 人）の利用回数及び来場者数となっています。また、ライフピアいちじま大ホールでは９月末までの実績として、21 回 3,955 人（R4：21 回 2,680 人）の利用回数及び来場者数となっています。利用回数は前年度と同数となりましたが、来場者数は 1.5 倍ほど増加する結果となりました。

春日文化ホールでは 11 月末までの実績として、42 回 4,078 人（R4：33 回 4,444 人）の利用回数及び来場者数となっています。また、ライフピアいちじま大ホールでは 11 月末までの実績として、35 回 6,096 人（R4：29 回 4,411 人）の利用回数及び来場者数となっています。

なお、利用回数及び来場者数は本番のみを計上しています。

４－①　令和６年度事業計画（案）

事業区分	公演名等	実施日	備　考
大型鑑賞公演 【有料】ﾗｲﾌ	① **松浦航大 × よよよちゃん（歌まねライブ）** 伊沢拓司（講演会） 夏川りみ（コンサート） 海援隊（トーク&ライブ）	10 月～12 月	
音楽系小規模公演 【有料】ﾗｲﾌ	② 県民芸術劇場 ﾌﾞﾗｯｸﾎﾞﾄﾑﾌﾞﾗｽﾊﾞﾝﾄﾞ公演(9 回目) WS　※市内中学校吹奏楽部コラボ	10 月	【全席自由】 前売 500 円/当日 600 円 対象：０歳～　※３歳以上有料
ﾌｧﾐﾘｰ公演 【有料】ﾗｲﾌ	③ ライフピア DE クリスマス コンサート・ミュージカル (27 回目)	12 月	【全席自由】 前売 500 円/当日 600 円 対象：０歳～　※３歳以上有料
伝統芸能公演 【有料】ﾗｲﾌ	④ 丹波寄席（8 回目） （笑福亭由瓶）	2025 年１月～２月	【全席自由】 前売 1,000 円/当日 1,200 円 対象：０歳～　※３歳以上有料
ピックアップアーティスト 【有料】ﾗｲﾌ	⑤ シリーズ 21 アマチュアアーティスト	未定	【全席自由】 前売 500 円/当日 600 円 対象：０歳～　※３歳以上有料
ピックアップアーティスト 【有料】春日	⑥ シリーズ 22 高校生企画 卒業ライブ(6 回目)	2025 年３月	【全席自由】 前売 500 円/当日 600 円 対象：０歳～　※３歳以上有料
A2 育成支援事業 【無料】ﾗｲﾌ	⑦ バンドフェスタ 26th (26 回目)	７月	
	⑧ みんなのピアノフェスタ 2024 (26 回目)	11 月	
	⑨ ダンスフェスタ ACT-ＸＸⅡ (22 回目)	12 月	
	⑩ 第 22 打！和太鼓フェスタ (22 回目)	2025 年１月	
自主映画会 【無料】春日	夏 ⑪	７月	
	冬 ⑫	12 月	
	春 ⑬	2025 年３月	
スタインウェイピアノ試奏会 【有料】ﾗｲﾌ	⑭ 71th	４月～６月	
	⑮ 72th	８月～10 月	
	⑯ 73th	2025 年１月～２月	

令和６年度の事業計画策定に向けて、委託団体である一般社団法人ネクストゼロとの協議を進め、未定事項であった大型鑑賞公演を中心に打合せを実施しました。市民参画型ホール運営、市民ニーズを捉えた中での事業策定に向けて意見交換を行った結果を本推進会議に諮らせていただきます。

【大型鑑賞公演　※年度内１事業】

市民が日頃触れることの少ない、優れた（芸術性の高い）舞台芸術の鑑賞機会を提供し、ホール事業に対する市民の関心や意識の向上を図るとともに、豊かな感性や情操を育むことを目的としています。

①「歌まねライブ」

昨年度は「純烈コンサート」、今年度は「綾小路きみまろトークショー」と 40 代以上の年齢層に焦点を当てて公演を企画しました。令和６年度は一転して、若年層世代に焦点を当てて文化ホールに来場いただき、文化芸術に触れるきっかけとなるような公演を企画し実施したいと考えています。

【音楽系小規模公演　※年度内１事業】

市民が気軽にコンサート等を鑑賞できる機会を増やし、ホール事業に対する市民の関心や意識の向上を図るとともに豊かな感性や情操を育むことを目的として開催します。

②ブラックボトムブラスバンド公演（９回目・継続開催）

※BBBB は市内中学校吹奏楽部とのワークショップを実施し、プロとの舞台共演事業として継続開催。
（ワークショップを数回実施し、長期間の取組とします）

市内中学校の吹奏楽部とのワークショップが好評であり、一般参加者も舞台上で出演者と共に演奏できる機会があり、市民参画型事業として継続していきたい公演の１つです。

令和６年度県民芸術劇場（一般公演）の対象となるよう、県芸術文化協会へ申請しています。

【ファミリー公演　※年度内１事業】

親子で気軽に文化芸術鑑賞や体験ができる機会を増やし、ホール事業に対する市民の関心や意識の向上を図るとともに豊かな感性や情操を育むことを目的として開催します。

③ライフピア DE クリスマス（継続開催）

【伝統芸能公演　※年度内１事業】

県内外の伝統芸能や演芸、落語公演等の鑑賞機会を増やし、芸能による広域交流を進めるとともに、伝統芸能の保存や継承に対する意識の高揚を図ることを目的として開催します。

④丹波寄席（笑福亭由瓶氏プロデュースによる落語会を継続開催）

【ピックアップアーティストシリーズ　※年度内２事業】

丹波市にゆかりのある演奏家（プロ・アマ）の芸術活動を支援するとともに、市民のステージ文化に対する意識の高揚を図ることを目的として開催します。

⑤未定

⑥高校生企画（柏原高校ギター部等、市内外の高校生による卒業ライブ企画を継続開催）

【アマチュアアーティスト育成支援事業】

アマチュアアーティストに発表の場を提供するとともに、オペレータークラブ ZEROⅣの技術研修、両者及び観客とのネットワークづくり・交流の場づくりを目的として開催します。

⑦バンドフェスタ 26th（26 回目）
⑧みんなのピアノフェスタ 2024（26 回目）
⑨ダンスフェスタＡＣＴ-ＸＸⅡ（22 回目）
⑩第 22 打！和太鼓フェスタ（22 回目）

【自主上映会　※年度内３事業】

市民が気軽に映画鑑賞できる機会を提供し、家族や友達とのふれあいの場、身近な存在としてホールを意識していただくことを目的として開催します。

⑪「　　未定　　」夏季　　⑫「　　未定　　」冬季　　⑬「　　未定　　」春季

【スタインウェイピアノ試奏会　※年度内３回程度】

ライフピアのスタインウェイピアノを常に一定の状態に保つために必要な「弾き込み会」として開催するとともに、スタインウェイピアノやホールＰＲを目的として開催します。

⑭第 71 回　４月～６月　　⑮第 72 回　８月～10 月　　⑯第 73 回　１月～２月

【オペレーター養成講座】

オペレータークラブ ZERO-Ⅳ（ゼロフォー）の組織拡充及び後継者を育成することを目的として、講座の開催を検討します。

令和５年度第１回丹波市立文化ホール事業推進会議質疑及び回答

日　時　　令和５年 10 月 24 日（火）19 時 30 分～21 時 15 分

リーフレット（案）について	委員の皆様のご意見
	詳細にわかりやすくて良いと思います。 疑問点とお願い ①文化ホールとライフピアいちじまの基本使用料の違いは？ ②会議の中で舞台の使用について意見を述べさせて頂きました件ですが、舞台の使用条件（例：履物、モップ掛け）を合わせてお知らせ計上して頂ければと思います。 ⇒回答につきましては、リーフレットに追加記載しました。 多岐に渡り詳しく説明してくださっているので分かりやすいですが、読まずに質問される方は必ずいらっしゃると思います。 クイックガイドのようなものがあるとさらに分かりやすいかと思います。 ⇒リーフレットに主な Q&A を記載しておりますが、今後の利用者様の問合せ状況を参考にわかりやすいものを検討していきたいと思います。

1	質疑	**会議録のホームページ掲載について** ・前回の会議録は市のホームページに掲載されているのか。
	回答	【会議内にて回答済】 ・会議開催時には掲載済み。ただし、今後については、会議録を作成した後、会議に内容を諮ってから掲載することとする。
	意見	・よろしくお願いいたします。
2	質疑	**会議の開催時期について** ・前回の会議の中で、５月に令和５年度未定事業の進捗報告、７月に令和６年度事業の合意と文化ホール事業委託に向けた状況報告を行うという答弁であったが、なぜ 10 月の開催となったのか。
	回答	【会議内にて一部回答済】 ・例年であれば次年度の予算要求のため早い時期に開催するが、令和６年度の予算については令和４年度中に確保しているため、その予算の範囲内で協議をすることになる。また、文化ホール事業委託の進捗状況については、契約締結に向けた委託予定団体や市関係課との協議を進めている段階であり、前回の会議で報告した内容から大きな進捗はなく、新たに委員の皆様へ報告すべきことはないと判断したため、開催を見送ることとなった。 しかしながら、会議の開催が 10 月下旬まで遅れたことについては事務の遅延によるものであり、また開催が延期となったことについて委員の皆様への報告を怠ったことについては担当課の不徳の致すところです。誠に申し訳ありませんでした。 今後、推進会議については、適切な時期に開催することとし、開催時期及び内容に変更が生じる場合は会長並びに副会長と協議した上で、委員の皆様に周知できるよう管理する。
	意見	・回答でお詫びの言葉をいただいていましたが、予定日に案内がなかったので郵便物を捨ててしまったのかと不安になっていました。ご連絡いただけると有難いです。

3	質疑	**令和６年度事業計画策定について** ①委託予定団体との協議はなされていたのか。 ②前回の会議の中で、事業数を増やすよう努力すると答弁をされたが、努力はされたのか。 ③委員の意見が反映されているのか、今一度、この会議や委員の役割について説明をお願いしたい。
	回答	【会議内にて一部回答済】 ①現在のところ協議はできていない。前回の会議で説明した順序と逆になるが、今後協議をする材料として、今回の会議資料として提示させていただき、委員の皆様の意見を頂くこととなった。今回の推進会議で出た意見をまとめた上で、改めて委託予定団体と協議したいと考えている。 ②委員から令和６年度の事業を増やして欲しいという意見をいただいた時点では、予算及び事業予定数の大枠が確定していたため、予算の範囲内で公演委託料を調整し事業数を増やすことは可能であるが、別枠で事業数を増やすことは難しい。 ③本会議は、ホール運営全般に対して、各団体におけるご経験や識見に基づき、様々な角度からご意見を頂く場となっている。ご意見については、文化ホール事業の方向性を決定していく上で、その説明責任を果たす根拠となるものであり、非常に重要なものである。ご意見全てを事業計画に反映することは難しいが、今後はご意見に対して回答させていただくことでより良い会議の場となるよう努力する。
	意見	・委託先も決まっていて、協議がなされていないのは不思議でなりませんでした。 同じ方向に向かって進んでおられると思うので、風通し良く協議されることを願います。
4	質疑	**ホール運営委託にかかる周知・準備について** ①運営体制が変化することでどのような変更点があるのかについてパンフレット等を作成し、市民や利用者へ周知・説明をされたい。 ②スムーズな事務移行の準備はできているか。令和５年度事業であるピアノ、ダンス、和太鼓フェスタ、貸館事業に影響は出ないのか。 ③案内パンフレットについて、配布前にはその内容について推進会議で確認する必要があるため、再度、推進会議を開催すべきではないか。
	回答	①パンフレットを作成し、ホール利用者をはじめ市民の皆様に周知していく。パンフレットには、「委託となった経緯」「委託予定団体である一般社団法人ネクストゼロについての説明」「委託後の主な業務内容」「施設利用について」「施設使用料」を掲載している。 ②業務仕様書では、令和５年 12 月から令和６年３月の期間中における文化ホール自主事業などのイベントについては、市と協議の上、可能な範囲でその運営に協力すると記載している。令和５年度中の A2 事業及び自主事業については、公演に影響が出ないよう委託予定団体との協議を進め、円滑な事務移行を行うこととする。 　なお、令和６年１月以降は担当課に在籍しているホール技術員が委託予定団体へ移籍することとなるため、舞台の機械操作ができる職員が不在となり、公演の実施が困難となるため、令和６年１月から３月の期間中は、委託予定団体に協力を求め在籍するホール技術員の力をお借りし実施することとしている。 ③パンフレットは 11 月中に作成し、推進会議委員の皆様へ配布する。内容をご確認いただき、ご意見を集約した上で最終確定させて市民及びホール利用者へ配布する。推進会議については、業務委託開始後の 12 月に開催することで調整する。
	意見	・スムーズに運営できるようにご努力いただき、ありがとうございます。

5	質疑	**推進会議での意見に対するフィードバックについて** ・過去の推進会議で出た意見に対する市の対応について、ホール運営委託に関する意見や説明を市から受けてその都度意見を述べてきたが、全てフィードバックされているのか。棚上げされているような状況ではないかと見受けられる。
	回答	・ホール運営委託だけでなく、A2 事業、自主事業についても推進会議の中でいただいた意見について、全てをフィードバックできている状況ではない。委員の皆様のご意見については、文化ホール事業の方向性を決定していく上で、その説明責任を果たす根拠となるものであり、非常に重要なものであるため、今後についてはきっちり回答を示していく。
	意見	・私はまだ浅い期間での参加ですが、熱い気持ちを持って今まで取り組んできてくださった方々の思いが反映されないのは悲しいです。
6	質疑	**まちづくり部文化・スポーツ課の担当職員について** ・ホール運営委託を開始するこの重要な局面で軸となって主導的に事務を進めて行く職員が不在となっている状況下で、委託の開始が本当にできるのか。
	回答	【会議内にて一部回答済】 ・係長が不在であることへの対策として課内での配置転換で調整を行い、11 月１日付でライフピアいちじま事務所へスポーツ推進係から１名配置転換し、計２名体制でホール運営業務や委託予定団体との調整、文化ホールの管理事務などを対応する。 　係のとりまとめについては、主幹職員が受け持ち、係長職は課長が兼務するという形で、３月末まで対応していく。担当課としては、新たな体制で委託の開始に向けた準備を進めていく。
	意見	・項目５にも通じますが、進んでいく方向や軸がしっかりと引き継がれることを願います。
7	質疑	**次回の会議及び議事録の作成について** ・次回の推進会議を 11 月又は 12 月に開催し、きっちりとした議事録を作成した上で、委員全員が理解し納得できるよう説明いただきたい。
	回答	・推進会議については、業務委託開始後の 12 月に開催することで調整し、会議録は整い次第ホームページへ掲載する予定としている。会議の中でいただいたご意見については、次回の会議にて回答させていただく。
	意見	・出席できる日数が少なく申し訳ありませんが、できる限り調整したいと思います。
8	質疑	**県と市の連絡会開催について** ・丹波市文化芸術推進基本計画では、県と市の連絡会を年３回程度開催し情報交換をすることとなっているが、開催をされたのか。
	回答	・県との独自の連絡会は、開催していない。毎年、年３回程度「兵庫県文化ホール自主文化事業担当プロデューサー会議（HPP)」が開催されているため、県や他の文化ホールとの情報交換を行い、事業日程の共有を図る。
	意見	・共有されることでスムーズに運ぶことも出てくると思います。よろしくお願いします。

文化ホールの運営委託が始まります

令和６年４月１日から、**春日文化ホール・ライフピアいちじま大ホールの運営**を**「一般社団法人ネクストゼロ」**に**委託**します。

（１）これからの文化ホール運営

丹波市は、令和２年２月に文化芸術の推進のための取組を明確に位置付けた「丹波市文化芸術推進基本計画」を策定し、伝統的な文化継承と文化芸術活動の後継者育成、子どもから高齢者まで様々なライフスタイルに応じた文化芸術に触れる機会の充実に取り組んでいます。こうした取組を行う上で、文化ホールは重要な役割を担っております。

文化ホールでは、これまで市と多くのボランティアや舞台技術オペレータースタッフが協働し、市民参画の精神を大切にした市民の文化芸術活動や生涯学習の拠点施設として「丹波市ならでは」の運営を行ってきました。

しかしながら、近年、市民による質の高い文化芸術活動や芸術鑑賞が求められるようになり、これまでどおりの市直営では職員の異動を伴うことから、高い専門性を有する人材の育成が難しく、高品質なサービスを提供し続けることが困難となってまいりました。よって、安定的に文化ホールを運営するために、より高い専門性と柔軟性を有する民間団体に文化ホールの運営を委託することで、文化ホールの効果的な運営につながると判断し、令和６年４月から、**一般社団法人ネクストゼロ**にその運営を委託することとしました。

（２）一般社団法人ネクストゼロって？

丹波市では、他市の取組には事例の少ない、市民参画型文化ホール運営方式を 25 年以上にわたり実践しています。今後の文化ホールの運営体制は、文化ホールの運営に携わってきた関係者を中心に、文化ホールの運営や人材育成が可能な民間団体を設立し、豊富な経験による高い技術力や専門性を活かした自主事業・貸館事業の運営及び舞台技術や演出のプロモートなどの業務を委託し、持続可能な市民参画型文化ホール運営方式を継続することとなりました。

令和２年度より、民間団体設立に向け、市主導のもと関係者間で協議を重ね、令和５年６月に一般社団法人ネクストゼロを設立しました。ネクストゼロは、市立文化ホール運営業務の経験が豊かな技術者が主体となっており、文化ホール運営に欠かすことができないオペレーターボランティアスタッフである市立文化ホールオペレータークラブ ZERO-Ⅳ（ゼロフォー）との連携や、これまで丹波市が主催する自主事業やアマチュアアーティスト育成支援事業（バンド・ダンス・ピアノ・和太鼓の４ジャンルのフェスタ）、貸館事業、舞台技術スタッフの育成など「丹波市ならでは」の市民参画型文化ホール運営を継続して実施することが可能な法人です。

丹波市では今後、丹波市文化芸術推進基本計画で掲げる「丹波市ならでは」の文化ホールの運営を発展的に推進していくため、一般社団法人ネクストゼロと密に連携し、市民の文化芸術活動を支援します。

一般社団法人 NEXT ZERO ネクストゼロ
SINCE2023 General Incorporated Association Next ZERO

■住　　所／丹波市市島町上田 814 番地（ライフピアいちじま事務所内）
■電　　話／0795－85－3032　■FAX0795－85－3038
■メ　－　ル／nextzero2023@gmail.com
■営業時間／午前９時～午後５時（火曜日～日曜日※月曜日は休館日）

（３）一般社団法人ネクストゼロの主な業務（委託業務内容）

【自主事業（丹波市主催の自主公演等）**】**

★自主事業の企画・運営（鑑賞型の公演・映画会）
★入場チケットの販売（指定席チケットの公演のみ）・入場チケットの予約・公演に関する各種お問合せ窓口
★スタインウェイピアノ試奏会の申込・お問合せ窓口

【アマチュアアーティスト（Ａ２）育成支援事業（バンド・ピアノ・ダンス・和太鼓の４フェスタ、実行委員会事務局）**】**

★４ジャンルフェスタの企画及び舞台運営・出演申込・お問合せ窓口

【貸館（ホール・音楽スタジオ）**】**

★ライフピアいちじま大ホール・音楽スタジオ利用申込・お問合せ窓口・舞台運営（舞台演出）
★春日文化ホールの利用申込・お問合せ窓口・舞台運営（舞台演出）

【人材育成（市立文化ホールオペレータークラブ ZERO-Ⅳ事務局）**】**

★市立文化ホールオペレータークラブ ZERO-Ⅳの技術指導・研修プログラム
★舞台技術オペレーター養成講座の企画・運営（はじめの一歩講座）

【その他】

★丹波市（文化・スポーツ課）と連携し、市の文化芸術事業に対する各種サポート

（４）文化ホール施設のご利用について

❶利用者登録

文化ホール等の市公共施設を利用するには、利用者登録が必要です。利用者登録は、施設を利用しようとする団体の代表者、または個人が登録できます。住所・氏名が分かる本人確認証明書（運転免許証・パスポート・健康保険証等）を各ホール窓口へお持ちいただき、『丹波市公共施設予約システム利用者登録申請書』『丹波市公共施設利用誓約書』に必要事項を記入のうえ、利用者登録カードをお受け取りください。

❷ホール使用手続き（ライフピアいちじま大ホール・春日文化ホール）

開館時間	午前９時～午後１０時　※休館日・・・毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）、１２月２９日から１月３日
受付時間	午前９時～午後５時　ネクストゼロ窓口　（電話）０７９５-８５-３０３２　※午後５時以降は音声案内ガイダンス対応となります。
使用申請	使用申請期間は、使用する日の１年前から７日前までです。ネクストゼロ窓口へ施設使用許可申請書を提出してください。
申請方法	① 窓口またはお電話で、ホールの空き状況をご確認ください。 ※インターネットでの申請はできません。空き状況のみ下記のURLでご確認ください。 URL　https://yoyakunomado.com/tamba/user/index.jsp ② 使用許可申請書に必要事項を記入の上、ネクストゼロ窓口へ提出してください。
使用料のお支払い	施設使用許可申請書を提出後、施設使用許可書・使用料の納付書を発行いたします。窓口設置の券売機、市の会計窓口または、金融機関でお支払いください。納付額については次のとおりとなります。 ① 前納額：本番で使用される日の本番使用区分基本使用料 ② 後納額：ホール利用終了後、前納いただいた基本使用料のほかに利用いただいた区分時間帯の基本使用料、楽屋等付属施設使用料、備品等の附属設備使用料
使用中止の場合	使用を中止（キャンセル）される場合は、既に前納されている使用料を下記のとおり還付いたします。 ① 自己都合によるキャンセル　・使用日の６ヶ月前まで ⇒ ８０％　・使用日の３ヶ月前まで ⇒ ５０％ ・使用日の１ヶ月前まで ⇒ ３０％ ② 悪天候や気象警報発令による直前のキャンセル ⇒ 全額還付します。 ③ ホール機器設備の甚大な故障等により施設が使用不能となった場合 ⇒ 全額還付します。
その他	文化ホールの使用料免除制度はございません。

❸ライフピアいちじま音楽スタジオ使用手続き

開館時間	午前９時～午後１０時　※休館日・・・毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）、１２月２９日から１月３日
受付時間	午前９時～午後５時　ネクストゼロ窓口　（電話）０７９５-８５-３０３２　※午後５時以降は音声案内ガイダンス対応となります。
使用申請	使用申請期間は、使用希望日の属する月の２ヶ月前から３日前までです。ネクストゼロ窓口へ申請してください。 例）７月の使用に関する予約は５月１日から受付開始
申請方法	① 窓口またはお電話で、音楽スタジオの空き状況をご確認ください。 インターネットでの申請はできません。空き状況のみ下記のURLでご確認ください。 URL　https://yoyakunomado.com/tamba/user/index.jsp ② 使用許可申請書に必要事項を記入の上、ネクストゼロ窓口へ提出してください。
使用料のお支払い	施設使用許可申請書を提出後、施設使用許可書・使用料の納付書を発行いたします。窓口設置の券売機、市の会計窓口または、金融機関でお支払いください。（使用料は前納です） ※ 申請日によって納付期限が異なりますのでご注意ください。 ※ 使用予定日の３週間前からは、施設の空き状況を明確にするため、使用料は即日納付となります。
使用中止の場合	使用を中止される場合は、天候状況などにかかわらず、ネクストゼロ窓口へ必ずご連絡してください。 ① 自己都合によるキャンセルの場合 ・使用予定日の３日前まで ⇒ 納付された使用料は全額還付します。 ・使用予定日の３日前以降 ⇒ 納付された使用料は還付しません。 ② 悪天候や気象警報発令による直前のキャンセルの場合 ⇒ 納付された使用料は全額還付します。
その他	① 音楽スタジオ使用料の免除制度はございません。 ② 大ホールで利用がある場合は、音楽スタジオを使用できません。

❹その他

物品販売	ホールをご利用の際に書籍やＣＤ等の物品を販売される場合は、事前にお申し出の上必ず許可を得てください。 この場合、売上金の１０％を手数料として市へ納付いただきます。
官公庁への届出	【案内看板等を道路に設置される場合】 丹波警察署（０７９５－７２－０１１０）　〒669-3309　丹波市柏原町柏原２６４９番地 【演出効果等で火気の使用や危険物を持ち込まれる場合】 丹波市消防本部（０７９５－７２－２２５５）　〒669-3311　丹波市柏原町母坪３７１-１ 【催し物で使用される楽曲に著作権が発生する場合】 (一社)日本音楽著作権協会ＪＡＳＲＡＣ大阪支部（０６－６２２２－８２６１） 〒541-0042　大阪市中央区今橋３-３-１３ニッセイ淀屋橋イースト３F
情報提供	ホールで開催されるイベントは、市の広報誌、情報誌、新聞、ホームページを通じて情報発信をいたします。申込時に、催物開催日時、催物名称、主催者、お問合せ先等を明確にお知らせください。

文化ホール料金表（基本使用料）

	利用時間帯（区分）	基本使用料	練習使用料（基本使用料の60%）	準備使用料（基本使用料の30%）
春日文化ホール	午前９時～正午	１１，２００円	６，７２０円	３，３６０円
	午後１時～午後　５時	１５，２７０円	９，１６０円	４，５８０円
	午後６時～午後１０時	１５，２７０円	９，１６０円	４，５８０円
	午前９時～午後　５時	３１，５７０円	１８，９４０円	９，４７０円
	午後１時～午後１０時	３５，６４０円	２１，３８０円	１０，６９０円
	午前９時～午後１０時	５１，９４０円	３１，１６０円	１５，５８０円

	利用時間帯（区分）	基本使用料	練習使用料（基本使用料の 60%）	準備使用料（基本使用料の 30%）
ライフピアいちじま大ホール	午前９時～正午	９，１６０円	５，４９０円	２，７４０円
	午後１時～午後　５時	１２，２２０円	７，３３０円	３，６６０円
	午後６時～午後１０時	１２，２２０円	７，３３０円	３，６６０円
	午前９時～午後　５時	２５，４６０円	１５，２７０円	７，６３０円
	午後１時～午後１０時	２８，５１０円	１７，１００円	８，５５０円
	午前９時～午後１０時	４０，７４０円	２４，４４０円	１２，２２０円

◆冷暖房使用料は上記使用料に含まれておりますので、別途ご負担いただく必要はありません。
◆営利の目的として税抜１，０００円以上の入場料を徴収される場合は、上記使用料の５０%の割増料金となります。
（税抜１，０００円までの入場料を徴収される場合は、割増料金になりません。）
◆上記区分の時間帯には、利用者様の準備・片づけに要する時間及び、設備・備品の現状復帰作業も含まれます。
◆使用時間延長の場合は、１時間につき午前９時～正午までの基本使用料３０%の額が追加で必要になります。
（３０分以上のときは１時間とします。１時間を超える延長、午後１０時以降の延長は出来ません。）
◆ホール技術スタッフ料は、使用料に含まれておりますが、高度な演出や規模の大きな公演でご利用いただく場合は、スタッフの増員費用が必要となります。（市立文化ホールオペレータークラブZERO-Ⅳ）

楽屋・控室等の付属施設料金表

春日文化ホール	利用時間	冷暖房使用	冷暖房未使用	定　員
会　議　室	１時間	３１０円	１５０円	１５名～２０名
控　　室	１時間	３１０円	１５０円	５名
楽　屋（１室あたり）合計４室	１時間	３１０円	１５０円	５名×３室・１０名×１室

ライフピアいちじま大ホール	利用時間	冷暖房使用	冷暖房未使用	定　員
音楽スタジオ	１時間	３１０円	１５０円	５名～１０名
楽　屋（１室あたり）合計５室	１時間	３１０円	１５０円	４名×５室

◆会議室、控室、楽屋のみの単独使用は出来ません。
◆音楽スタジオは、ホールで利用がある場合は使用出来ません。

附属設備・備品料金表（ライフピアいちじま大ホール・春日文化ホール）

	設備・備品名	単位	金額（１日１回）	説　明
舞台	所作台	１式	７，４３０円	春日文化ホールのみ所管
	金屏風	１双	１，５２０円	
	平台（箱馬、木台、開き足を含む）	１枚	１００円	各種サイズ有り
	音響反射板	１式	３，１５０円	設営に 40 分程度の時間を要します
	演台	１台	３００円	
	司会者台	１台	２００円	
	指揮台、指揮者譜面台	１台	２００円	
	リノリウム	１式	２，５４０円	ライフピアいちじま大ホールのみ所管
	ジョーゼット幕、紗幕（黒・白）	１式	１，０１０円	紗幕は、ライフピアいちじま大ホールのみ所管
映像	ビデオプロジェクター	１台	１，７３０円	
	１６ミリ映写機	１台	１，０１０円	
	スクリーン設備	１式	１，０１０円	
	BRD・DVD プレーヤー	１台	１，５２０円	
音響	ワイヤレスマイク（ハンド・ピン）	１本	５００円	マイクスタンド等附属
	ヘッドセットユニット	１台	１００円	
	有線マイクロホン	１本	５００円	マイクスタンド等附属
	音楽再生機器	１台	４００円	カセット、CD、MD、SD プレーヤー等
その他	スタインウェイピアノ（D-274）	１台	９，５７０円	ライフピアいちじま大ホールのみ所管
	ヤマハフルコンサートピアノ（CFⅢ）	１台	５，２９０円	春日文化ホールのみ所管
	ヤマハグランドピアノ（C6）	１台	２，９５０円	ライフピアいちじま大ホールのみ所管
	ヤマハグランドピアノ（G5E）	１台	２，９５０円	春日文化ホールのみ所管
	ドライアイスマシン	１台	１，８３０円	ライフピアいちじま大ホールのみ所管
照明	A セット（反響板使用時）	１式	４，５８０円	天板又はサスペンションライト、シーリングライト一式
	B セット	１式	７，８４０円	A セット及びホリゾントライト・フロントサイドスポットライト一式
	ピンスポットライト	１台	１，０１０円	
	固定スポットライト（1kw）	１台	３００円	
	ムービング照明	１台	３，１５０円	ライフピアいちじま大ホールのみ所管
	演出照明器具 A（500w）	１台	２００円	パーライトなど
	演出照明器具 B（1kw）	１台	３００円	エフェクトスポットライトなど
	演出照明器具 C（LED）	１台	２００円	LED パーライトなど
	持込電気器具用コンセント	１kw	３００円	持込機器の電気使用量合計
音楽スタジオ備品	ヴォーカルマイクセット	１台	３１０円	ライフピアいちじま音楽スタジオ機材
	ギターアンプ	１台	１８０円	
	ベースアンプ	１台	１８０円	
	キーボード	１台	１８０円	
	キーボードアンプ	１台	１８０円	
	ドラムセット	１台	１８０円	

◆附属設備の使用料は、使用時間にかかわらず、１日１回の料金です。

◆看板・旗類・花台・譜面台等の舞台備品、移動型音響卓・スピーカー・アンプ・マイクスタンド等の音響備品等は無料でご利用いただけます。

◆ピアノ調律費用は必要に応じて別途ご負担ください。
（ライフピアいちじま大ホールスタインウェイピアノは利用時に必ず調律が必要です。）

◆春日文化ホールは、大型展示パネル（使用料無料）を利用し展覧会・作品展示会場としてもご利用いただけます。

◆使用備品については、ホール技術スタッフと演出の打合せをさせていただき、演出内容によって機材の仕様数量等を確定させていただきます。

◆附属設備・備品のみのホール外への貸出は出来ません。

市立文化ホールご利用QA（ライフピアいちじま大ホール・春日文化ホール）

お問合せ	ご案内❶	ご案内❷	時期・期間	窓　口
ホールを使用したい	お電話、メールでホールの空き状況をご確認ください。（施設予約管理システムで空き状況の確認ができます。）	空き状況の確認段階では、他の正式な申請を優先いたしますのでご了承ください。	随時	ネクストゼロ
使用料が知りたい	利用の内容がある程度確定していないと、正確なお見積はお出しできません。	使用内容をお伺いすることで、概算見積はお出しできます。	随時	ネクストゼロ
使用日が決まったら…	窓口、お電話、メールで正式にご使用のお申込連絡をしてください。	申請書の提出等についてご案内します。（ご使用にはID登録が必要です。）	使用日の１年前～７日前	ネクストゼロ
使用申請書の提出窓口はどこですか？	ネクストゼロ（ライフピアいちじま事務所内）にご提出ください。	春日文化ホールの使用申請書は、文化・スポーツ課（春日文化ホール窓口）でもお預かりします。	使用日の１年前～７日前まで	ネクストゼロ 文化・スポーツ課
使用料は前納ですか？	公演の本番で使用される日の本番使用区分基本使用料のみ前納です。	納付書を発行しますので、窓口設置の券売機、市の会計窓口または金融機関でお支払ください。	使用申請書提出時	文化・スポーツ課
会場の下見がしたい	下見を希望される場合は、予めご希望日/お時間をご連絡いただき、下見のご予約をお取りください。	春日文化ホールにはスタッフが常駐しておりませんので必ず下見のご予約をお取りください。	随時	ネクストゼロ
公演の内容が決まったら…	スタッフと詳細の打合せをお願いします。予めご希望日/お時間をご連絡いただき、打合せのご予約をお取りください。	公演の詳細について、打合せをお願いいたします。打ち合わせには、公演の概要資料やタイムスケジュールをご用意ください。	使用日の２ヵ月前～３ヵ月前	ネクストゼロ
チラシ・ポスターを張り出したい	ライフピアいちじま、春日文化ホールで設置・張り出し可能です。	必要枚数をそれぞれのホール窓口にご持参ください。	随時	ネクストゼロ 文化・スポーツ課
窓口でチケット取扱いをしてほしい	市立文化ホールでチケット有料公演を開催される場合、ライフピアいちじま・春日文化ホール窓口でのチケット販売は可能です。	販売手数料として売上10%をお支払いいただきます。	公演終了後に精算・支払	文化・スポーツ課
書籍やCDなどを販売したい	公演に関係する物品の販売は可能です。	販売手数料として売上10%をお支払いいただきます。	公演終了後に精算・支払	文化・スポーツ課
演出や舞台進行が決まったら…	スタッフと演出の詳細打合せをお願いします。予めご希望日/お時間をご連絡いただき、打合せのご予約をお取りください。	打合せには、タイムスケジュール、進行表（シナリオ）、舞台配置図等の資料が必要となります。	使用日の１ヵ月前～２ヵ月前	ネクストゼロ
公演が終了したら…	公演終了後の当日、利用内容について確認をいただき、後日前納いただいた使用料を除く総額をご請求させていただきます。	納付書（請求書）をお送りしますので、窓口設置の券売機、市の会計窓口または金融機関でお支払ください。	納付書が届いてから１週間以内	文化・スポーツ課
スタッフ増員費の支払い方法は？	市立文化ホールオペレータークラブZERO-Ⅳから直接ご請求をさせていただきます。	施設使用料の納付書（請求書）と一緒にお送りします。	納付書が届いてから１週間以内	ネクストゼロ
ホールの使用方法等に関して ①ステージ上の履物は？ ②使用後のモップかけ等は利用者がするの？	①ステージ上は演目に応じた履物（土足可）をご利用ください。 ②利用者様の使用後のモップかけ等のメンテナンスは必要ありません。	①②のほか、ホールをご利用いただく際の詳細は、申込み時にお尋ねください。	随時	ネクストゼロ

ライフピアいちじま音楽スタジオご利用QA（ライフピアいちじま大ホール付属施設）

お問合せ	ご案内❶	ご案内❷	時期・期間	窓　口
音楽スタジオを使用したい	お電話で音楽スタジオの空き状況をご確認ください。（施設予約管理システムで空き状況の確認はできません。）	空き状況の確認段階では、他の申請を優先いたしますのでご了承ください。	随時	ネクストゼロ
使用料が知りたい	１時間150円、冷暖房ご使用の場合は１時間310円です。	ドラムセットやギターアンプは別途使用料が必要です。（料金表をご覧ください）	随時	ネクストゼロ
使用日が決まったら…	窓口、お電話で正式にご使用のお申込み連絡をしてください。（３日前まで）	ご使用にはID登録が必要です。	使用日の３日前まで	ネクストゼロ
使用当日の予約はできますか？	予約が入っていない場合は、当日のお申込みで使用ができます。	受付時間帯は午前９時～午後５時です。		ネクストゼロ
使用料の支払いはいつ？	使用のお申込み日から２週間以内にお支払ください。当日使用申込の場合は使用開始前にお支払ください。	窓口設置の券売機、市の会計窓口または金融機関でお支払ください。	使用のお申込み日から２週間以内	文化・スポーツ課

●令和６年４月より音楽スタジオの利用申込は、**午前９時～午後５時までの時間帯**に変更となります。
（午後５時以降は受付ができませんのでご了承ください。）

■一般社団法人ネクストゼロ

〒669-4322　兵庫県丹波市市島町上田８１４番地（ライフピアいちじま事務所内）
Tel：０７９５-８５-３０３２　Fax：０７９５-８５-３０３８　E-mail：nextzero2023@gmail.com

X（旧Twitter）　Instagram　TikTok

◆丹波市立文化ホールオペレータークラブZERO-Ⅳ事務局
◆アマチュアアーティスト育成支援事業実行委員会事務局

■丹波市まちづくり部　文化・スポーツ課芸術文化係

【文化・スポーツ課芸術文化係へのお問合せ先】
〒669-4192　兵庫県丹波市春日町黒井４９６番地２（春日文化ホール内）
Tel：０７９５-７４-１０５０　Fax：０７９５-７４-２８５５　E-mail：kasuga-bunkahall@city.tamba.lg.jp
◆文化芸術講座の企画・開催（文化芸術サロン・はじめの一歩講座）
◆文化関係団体事務局（丹波市文化協会、丹波市郷土民踊保存協会、丹波市俳句協会）

市立文化ホール運営業務の委託について

１　対象施設　　春日文化ホール　丹波市春日町黒井 496 番地 2
ライフピアいちじま大ホール　丹波市市島町上田 814 番地

２　受 注 者　　法人名　　一般社団法人　ネクスト　ゼロ
代表者　　代表理事　荻野直貴
所在地　　丹波市市島町北奥 53 番地

３　法人窓口　　丹波市市島町上田 814 番地
ライフピアいちじま事務所内

４　契 約 日　　令和５年 11 月 20 日

５　履行期間　　令和５年 12 月１日～令和７年３月 31 日

６　契約金額　　３８，６１０，０００円
令和５年度分　　5,045,700 円
令和６年度分　　33,564,300 円

７　委託概要　　令和５年度　≪準備期間≫
①　令和６年度に向けた自主事業等準備
②　文化ホール貸館事業
③　体制・・・令和５年 12 月　　１人体制
令和６年１月～３月　３人体制

令和６年度
①　文化ホールを活用した自主事業
②　アマチュアアーティスト育成支援事業
③　文化ホール貸館事業
④　人材（技術者）育成
⑤　体制・・・令和６年度　　５人体制

資料５（修正版）

市立文化ホール事業推進会議の今後の進め方について

（９月30日任期満了）

１　会議開催スケジュール	令和５年度				令和６年度						
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
※緊急的に協議が必要となった場合は臨時的に開催させていただく場合があります。	■			■				■		■	
【主な協議事項等】 ※ホール運営委託の状況については、毎回報告をさせていただきます。	● 前回までの報告事項 ● 次年度自主事業他			●年間のとりまとめ ●次年度スケジュール　他				●前年度振り返り ●次年度自主事業		● 中間報告　他	

２　委嘱替えスケジュール	令和５年度				令和６年度						
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
①推進会議要綱改正（＊１） ・次期委員の任期（予定） 令和6.10.1～令和8.3.31								■			
②公募委員 募集開始 ➡ 決定									● →	●	
③委員推薦依頼 依頼　　➡ 決定									● →	●	

＊１　次期から委嘱する委員以降、年度末に委嘱替えを行うよう任期「２年」を「２年以内」に要綱改正を行う。